

# OLC24/11/26撮影

ネガ・ポジまとめ

# OLC: 主なネガティブトピック

---

大株主に対するファンドからの売り圧力

そもそもPERが高すぎた

今期(4月~9月)の入園者は伸び悩んでいる

中長期的な顧客離れ

舞浜エリアの開拓限界(出尽くし感)

# OLC: 主なポジティブトピック

---

足元(秋冬)入園者は回復傾向

顧客単価の上昇

外国人ゲストは過去最高

28年からのディズニークルーズ

根強い人気

# アトラクションのほかショーなども課金対象に

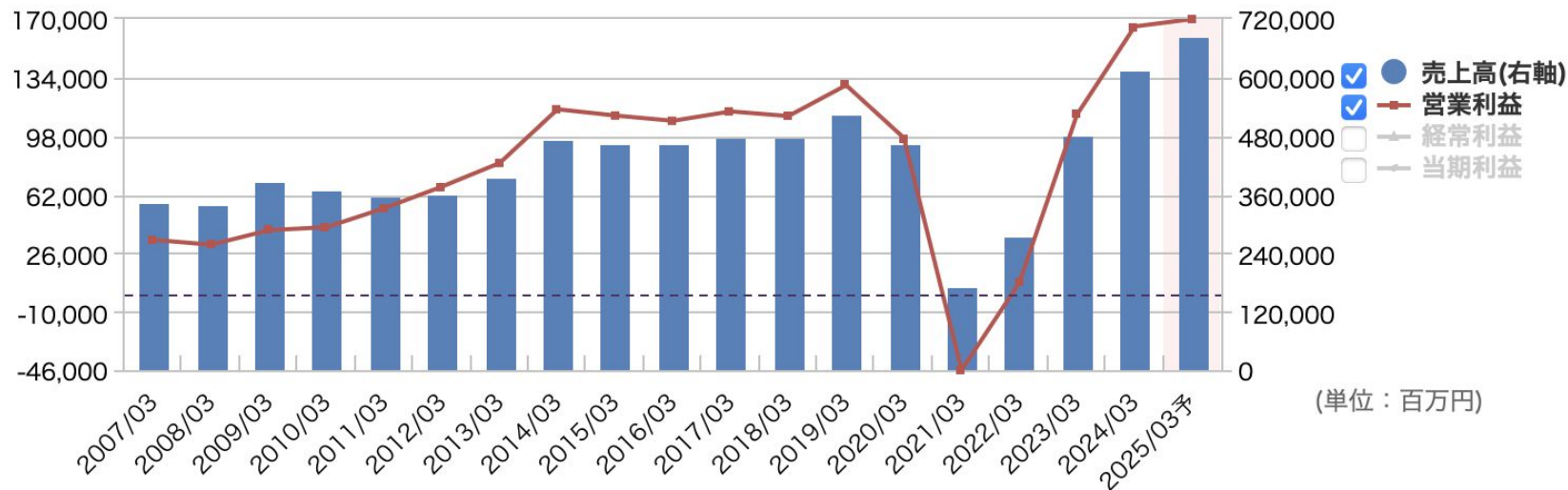
## 通期業績推移



業績 前期比 指数 利益率 変動要因

全期間

詳細:



# 東京ディズニーがクルーズ船事業 3300億円投じ28年度

エンタメ

+ フォローする

2024年7月9日 16:02 (2024年7月9日 17:08更新)



Think!

多様な観点からニュースを考える

藤元健太郎さんの投稿



首都圏発着の2~4泊の短期周遊クルーズを中心に運航する (9日、千葉県浦安市) =共同

| 年     | 1デーパス<br>ポート (大人) |
|-------|-------------------|
| 1983年 | 3,900円            |
| 1987年 | 4,200円(+300円)     |
| 1988年 | -                 |
| 1989年 | 4,400円(+200円)     |
| 1992年 | 4,800円(+400円)     |
| 1996年 | 5,100円(+300円)     |
| 1997年 | 5,200円(+100円)     |
| 2001年 | 5,500円(+300円)     |
| 2003年 | -                 |
| 2006年 | 5,800円(+300円)     |
| 2011年 | 6,200円(+400円)     |

|              |                  |
|--------------|------------------|
| 2014年        | 6,400円(+200円)    |
| 2015年        | 6,900円(+500円)    |
| 2016年        | 7,400円(+500円)    |
| 2018年        | -                |
| 2019年        | 7,500円(+100円)    |
| 2020年        | 8,200円(+700円)    |
| 2021年<br>3月  | 8,700円(+500円)    |
| 2021年<br>10月 | 9,400円(+700円)    |
| 2023年<br>10月 | 10,900円(+1,500円) |

# アトラクションのほかショーなども課金対象に

価格

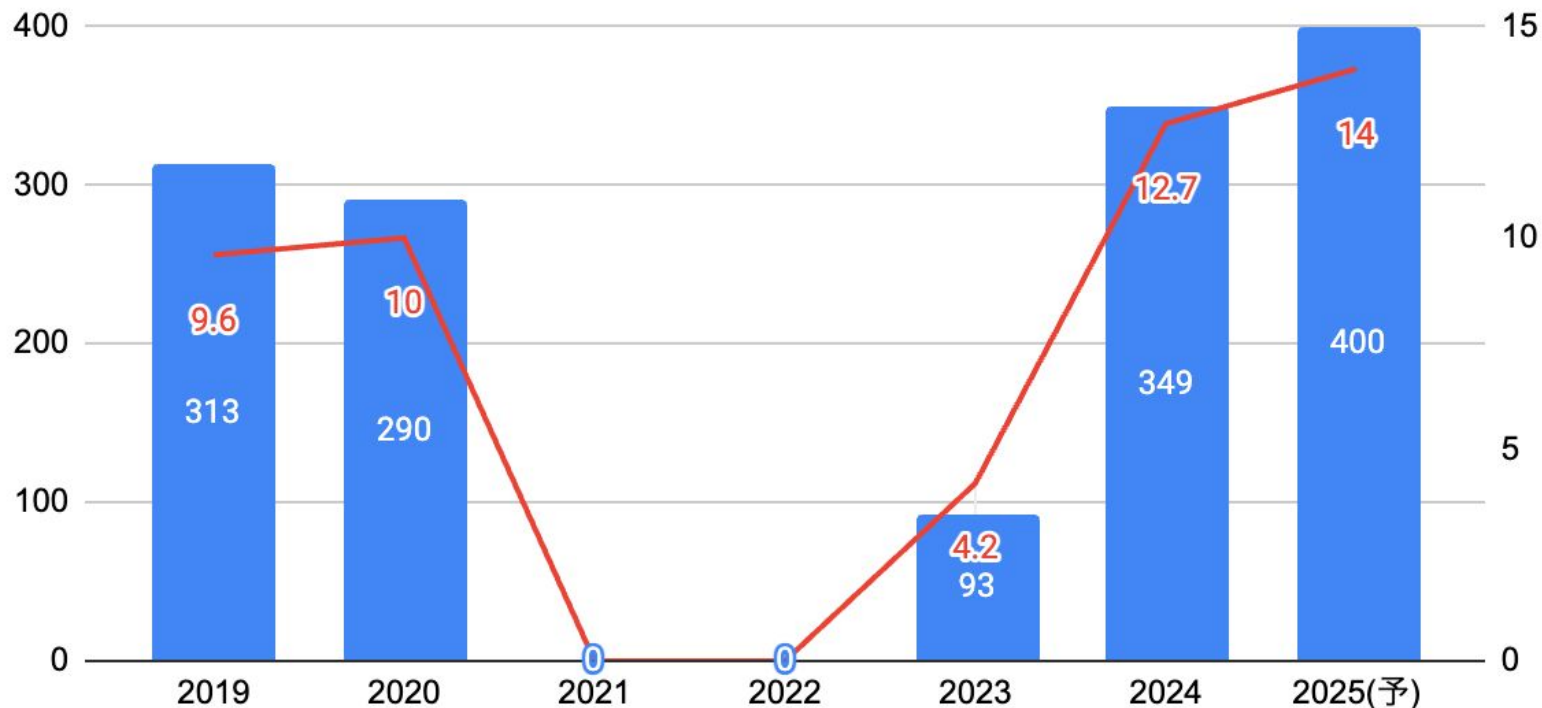
|          | 施設名                    | 価格       |
|----------|------------------------|----------|
| パレード/ショー | ピリーヴ!～シー・オブ・ドリームス～     | 2,500円/回 |
|          | ビッグバンドビート～ア・スペシャルトリート～ | 2,500円/回 |
| アトラクション  | アナとエルサのフロズンジャーニー       | 2,000円/回 |
|          | ラプンツェルのランタンフェスティバル     | 2,000円/回 |
|          | ピーターパンのネバーランドアドベンチャー   | 2,000円/回 |
|          | ソアリン：ファンタスティック・フライト    | 2,000円/回 |
|          | トイ・ストーリー・マニア!          | 2,000円/回 |
|          | タワー・オブ・テラー             | 1,500円/回 |
|          | センター・オブ・ジ・アース          | 1,500円/回 |

|          | 施設名                             | 価格       |
|----------|---------------------------------|----------|
| パレード/ショー | ディズニー・ハーモニー・イン・カラー              | 2,500円/回 |
|          | 東京ディズニーランド・エレクトリカルパレード・ドリームライツ  | 2,500円/回 |
|          | Reach for the Stars             | 2,500円/回 |
|          | ディズニー・クリスマス・ストーリーズ“フォンド・フェアウェル” | 2,500円/回 |
|          | ミッキーのマジカルミュージックワールド             | 2,500円/回 |
|          | クラブマウスビート                       | 2,500円/回 |
|          | ディズニー・パルパルーザ 第3弾新規パレード          | 2,500円/回 |
| アトラクション  | 美女と野獣“魔法のものがたり”                 | 2,000円/回 |
|          | ベイマックスのハッピーライド                  | 1,500円/回 |
|          | スブラッシュ・マウンテン                    | 1,500円/回 |

# 外国人入園者数が増加している

## OLC 海外ゲストの来場動向

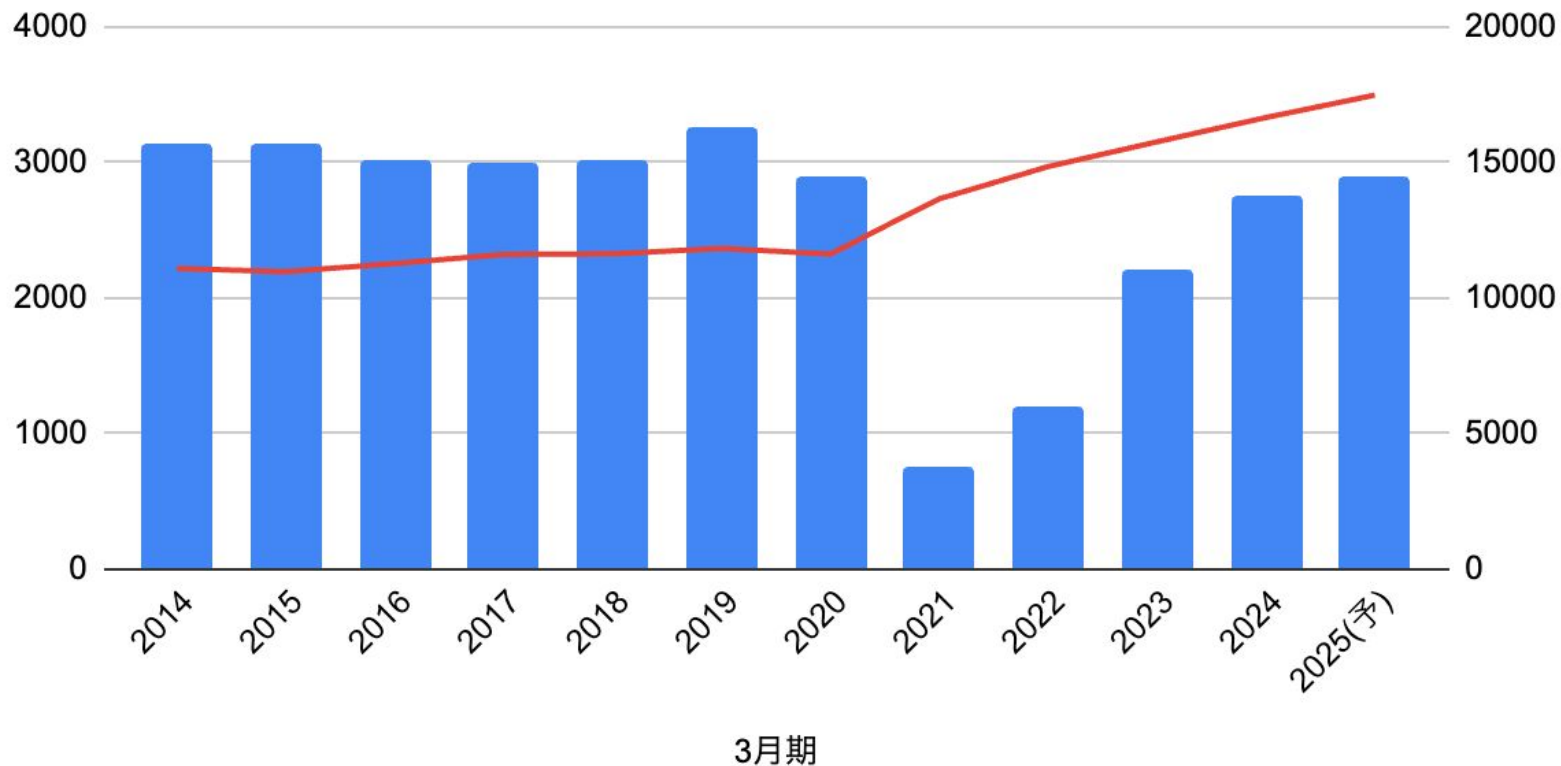
■ 外国人来園者数(左軸:万人)    — 入園者に占める外国人割合(右軸:%)





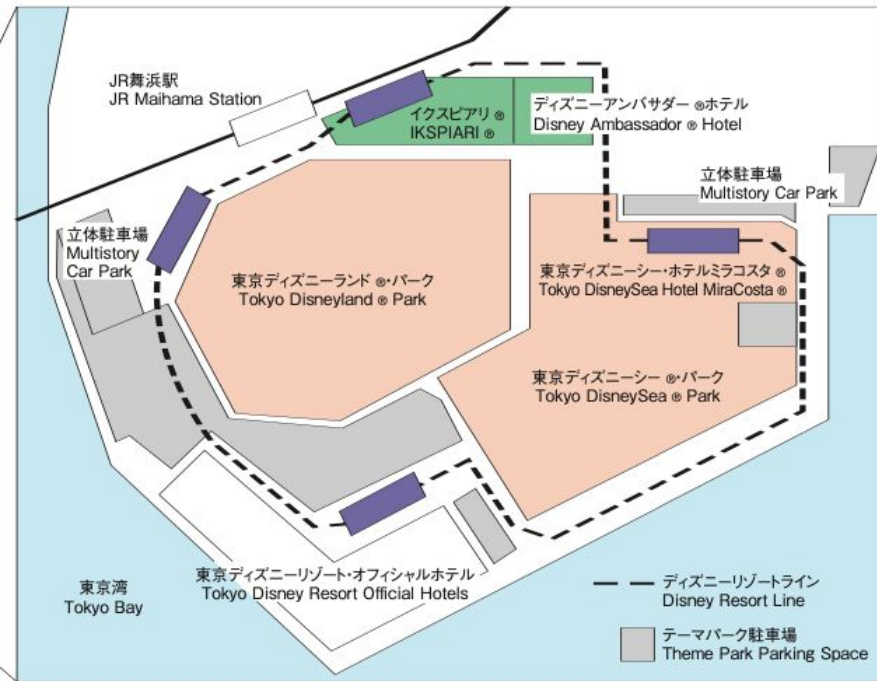
# 入園者数はコロナ前と同水準。単価は上昇傾向

■ 入園者数 (左軸:万人)    ■ 顧客単価 (右軸:円)



# 舞浜エリアの拡張余地は限られている

2008年



2024年

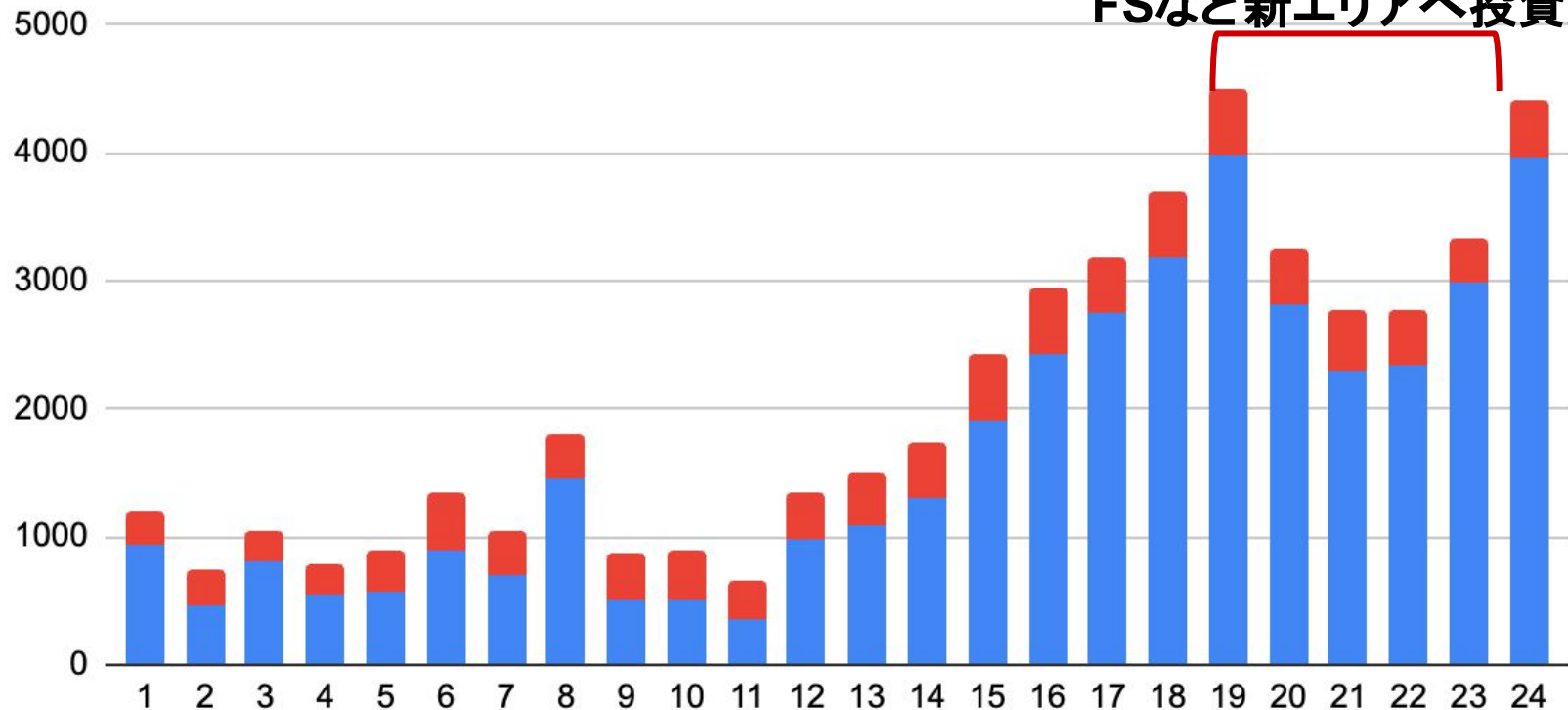


# 近年は投資を加速しているものの、現金は積み上がる

## OLC 流動資産の推移

■ その他 ■ 現金及び有価証券

スペースマウンテン  
FSなど新エリアへ投資加速



クルーズ船への投資

# OLCの現状は主に3つの論点がある

## 入園者数

- ・2019年の年間3,255万人が過去最高
- ・今期予想は2,900万人から2,800万人へ下方修正

## 顧客単価

- ・ダイナミックプライシング導入
- ・新たなキャッシュポイントを創出

## 新規事業 への投資

- ・年間2,200億円のキャッシュを得ている
- ・コロナ禍以降、新規投資を加速している

# 入園者数の伸び悩みが最大のネガティブ要因

## 入園者数

- ✓ 猛暑
- ✓ リベンジ消費の終焉
- ✓ チケット価格の上昇の影響
- ✓ 国内少子高齢化

## 顧客単価

- ✓ USJとの競争?
- ✓ 値上げ疲れ

## 新規事業への投資

- ✓ 舞浜エリアはほぼ開拓済み

# いずれのトピックもポジティブ要素が存在

## 入園者数

- ✓ 足元秋冬のイベントは好調
- ✓ 海外ゲストは17.4%で過去最高、上期200万人で好調  
→ 円安の恩恵も

## 顧客単価

- ✓ 基本路線は単価上昇
- ✓ DPAなど有償コンテンツの増加
- ✓ TDRバケーションパッケージ
- ✓ 期間限定券主のを検討中

## 新規事業 への投資

- ✓ 新エリアや既存アトラクションの改修
- ✓ ディズニークルーズは28年から